

阪神大震災の経験を東日本の被災地へ…

居住支援と見守り支援のあり方 ～ケア付き仮設住宅とシルバーハウジングのLSAの実践から～

- と き** 2011年8月27日(土) 10時30分～16時45分
- 会 場** 兵庫県福祉センター 203 大会議室
▶〒651-0062 神戸市中央区坂口通2丁目1-18
- 定 員** 70人程度 (先着順/定員になり次第〆切)
- 参加費** 1,000円
- 対 象** 介護と地域福祉、災害救援・仮設住宅支援に関心のある方ならどなたでも

※学習会終了後、交流会を行う予定です。参加希望の方は、お申し込みください。

1995年の阪神・淡路大震災での被災要支援者の支援策を振り返ったときに、それまでの福祉施策の中ではみられなかったことが取り組まれてきました。1つは、仮設住宅でのスムーズな生活再建を達成するのに役立った24時間ケア付き仮設住宅での実践です。もう1つは、復興シルバーハウジングのLSA(生活援助員)による見守り・地域支援の実践です。それらの実践を、東日本大震災での被災者支援への応用可能性を検討し、必要があれば現地との経験交流を模索するためのとりかかりにしたいと考えています。あわせて、「災害時の特殊な支援策」としてではなく、日常の地域福祉・介護福祉実践の視点から考えていく研修機会を持ちたいと考えています。



主催

兵庫県宅老所・グループホーム・グループハウス連絡会

〒660-0052 尼崎市七松町3丁目13-6グループハウス尼崎内 (担当: 福原)
TEL&FAX: 06-6497-0266 / E-mail: takurousyo_gh_net_hyogo@yahoo.co.jp
郵便振替: 00910-6-0159383 / 「兵庫県宅老所・グループホーム・グループハウス連絡会」

※この学習会は、兵庫県から「潜在的有資格者等養成支援事業」の補助金を受けて開催しています。

●プログラムの主な内容

10:30	開会・あいさつ・オリエンテーション(※10:00開場・受付開始)
10:40	<p>《セッション①・全体概要》</p> <h3>被災者の生活を支える支援のあり方を考える</h3> <p>～阪神と東日本の共通点と相違点</p> <p>登壇 中村 大蔵さん (社会福祉法人 阪神共同福祉会・理事長) 菅原 賀弥子さん (特別養護老人ホーム春圃苑・事務長/気仙沼)</p> <p>阪神・淡路大震災での仮設住宅や復興住宅での被災者への居住支援の取り組みを振り返り、行われてきたことを再評価します。あわせて、仮設住宅に移行しつつある東日本大震災の状況を確認し、これからの被災者支援のあり方を考えます。また、災害の教訓をその後の福祉実践につなげていく必要性も考えていきます。</p>
12:00	昼食休憩
13:00	<p>《セッション②・ケア付き仮設住宅》</p> <h3>“住むこと”を支えるための支援を考える</h3> <p>～ケア付き仮設での協働居住と居住生活支援</p> <p>登壇 三浦 研さん (大阪市立大学大学院生活科学研究科 准教授) 本村 嘉代子さん (元三反田ケア付き地域型仮設住宅・主任) 下木 薫子さん (グループハウス尼崎・主任)</p> <p>阪神・淡路大震災ではじめて設置された福祉型仮設住宅と、その一般施策化したグループハウスでの実践を確認していきます。要支援者が自分の生活を継続しながら、集まって住むことのメリットを受け取るために必要なことを考えていきます。また、生活を支える介護思想とシステムについて確認していきます。現在の高齢者住宅施策に足りない視点についても考えていきます。</p>
14:25	小休止
14:35	<p>《セッション③・シルバーハウジングのLSA(生活援助員)》</p> <h3>“地域での暮らし”を支える支援を考える</h3> <p>～LSAによる見守り支援とコミュニティワーク</p> <p>登壇 藤井 博志さん (神戸学院大学総合リハビリテーション学部 教授) 河合 由紀子さん (元尼崎市宮神崎北団地・LSA) 城戸 昌子さん (南芦屋浜団地・主任LSA)</p> <p>震災復興シルバーハウジングのLSAは、方法論のない中で、被災高齢者の地域生活を支えるためにさまざまな取り組みを行ってきています。その居住支援のあり方を再検討していきながら、現在議論されている見守り支援とコミュニティ・ソーシャルワークの必要性、介護現場でのアウトリーチのあり方などについて考えていきます。</p>
16:00	まとめ 「震災の教訓から社会福祉実践へ」
16:40	閉会

※17:30～19:30 **交流会** (希望者のみ/参加費4,000円程度・20人程度)

研修会だけでは話したりなかった方、もっといろんな人と交流したい人はぜひ交流会にご参加ください。(詳細につきましては、当日ご案内いたします)

登壇者の紹介

▶ 藤井 博志さん(神戸学院大学総合リハビリテーション学部・教授)

▷ 1951年大阪市生まれ。81年同志社大学大学院博士課程前期修了。兵庫県社会福祉協議会、大阪府立大学を経て2005年から現職。専門は、地域福祉論・コミュニティワーク。アクションリサーチ、フィールドワークを方法として現場にコンタクトし、現場と実践開拓しながら研究をすることをモットーにされている。著書に『コミュニティワークの理論と実践を学ぶ』(共著・2004年)、『小規模多機能サービス拠点の本質と展開』(共著・2005年)、『地域に根ざした包括的ケアの必要性』(2007年)、『介護における社会福祉援助技術』(2007年)など多数ある。

▶ 中村 大蔵さん(社会福祉法人 阪神共同福祉会・理事長)

▷ 1945年徳島県生まれ。69年立命館大学文学部卒業後、阪神医療生活協同組合に入協。88年阪神共同福祉会を設立、2009年から現職。阪神・淡路大震災時に仮設住宅内のふれあいセンター、つづいてケア付き仮設住宅の運営に携わる。ケア付き仮設住宅は、グループハウス尼崎として尼崎市の一般施策として存続しているが、全国的に普及するまでにはまだまだ難がある。老人ホームの運営は、ハンセン病療養所訪問と軌を一にしている。東アジア的価値観に基づく地域福祉を今も模索中。

▶ 三浦 研さん(大阪市立大学大学院生活科学研究科・准教授)

▷ 1970年広島県生まれ。97年京都大学大学院工学研修課後期博士課程修了。98年京都大学大学院工学研究科助手を経て、2006年から現職。もともと災害仮設住宅の研究をしていたが、阪神大震災でケア付き仮設住宅という不思議なグループリビングに魅了され、ケア付き仮設の一般施策化に協力。その後継となるグループハウス尼崎の基本設計を行った。その後、高齢者施設の研究に足を踏み入れ、外山義先生(故人)の助手となり、本格的に高齢者施設の勉強を行う。

と き

2011年8月27日(土) 10:30~16:45(開場10:00)

会 場

兵庫県福祉センター 203 大会議室

▶ 〒651-0062 神戸市中央区坂口通2丁目1-18

定 員

70人程度 (先着順/定員になり次第締め切ります)

参加費

1,000円 ▶交流会参加費(希望者のみ):4,000円程度

対 象

介護と地域福祉、災害救援・仮設住宅支援に関心のある方ならどなたでも



お申込方法・注意事項

- ① 別紙「参加申込用紙」に必要事項をご記入の、連絡先までFAX(06-6497-0266)にてお申し込み下さい。
- ② 参加費は、郵便振替口座(00910-6-0159383 /兵庫県宅老所・グループホーム・グループハウス連絡会)にお振り込み下さい。
▶お振り込み手数料は、ご負担いただきますようお願いいたします。
▶お振り込みいただいた参加費は当日欠席されても返金いたしません。申し訳ありませんが、ご了承ください。
▶交流会参加費は、当日会場にていただきます。お振り込みいただかなくても構いません。
- ③ 申込〆切は、8月19日(金)です。定員になり次第締め切らせていただきます。
▶申込〆切後でも参加できる場合があります。事務局(担当:福原)までご連絡ください。
- ④ 参加証・領収書の発送は8月22日(月)頃を予定しています。

その他の注意事項

- ① 会場に駐車場がありません。できるだけ公共交通機関でお越しください。車でお越しの場合は、会場近隣の駐車場をご利用いただきますようお願いいたします。
- ② 交流会会場の詳細につきましては、当日会場にてご案内いたします。
- ③ 研修会当日につきましては、福原(携帯:090-7757-1389)までお問い合わせください。
- ④ 参加申込書に記載された個人情報は、当連絡会からの連絡・お知らせの送付に利用させていただく以外には使用いたしません。

●会場案内

●兵庫県福祉センター
〒651-0062 神戸市中央区坂口通2丁目1-18

- ▶ 阪急・王子公園駅より西へ徒歩8分
- ▶ JR灘駅より北西へ徒歩10分
- ▶ 神戸市バス90・92系統「上筒井1丁目」下車南側すぐ

お申し込みFAX番号：**06-6497-0266** (県連絡会・事務局行)

申込日 月 日

「居住支援と見守り支援のあり方」 参加申込

■法人・団体・個人(申込責任者)についてご記入下さい。

所属法人・団体名 お名前(個人)			
連絡先 住所	〒		
	Tel :		Fax :
	E-mail :		

■参加者についてご記入ください。

No.	ふりがな 参加者 名前	会員の有無		交流会
		会 員	非会員	
1				
2				
3				